



HHMにゅーす

『HHMにゅーす』は、ホームホスピス宮崎の新しい動きや情報、ボランティア活動のあれこれをお伝えします。

曾師のケアの遺伝子



酷暑の日々です。皆様には恙なくお過ごしでしょうか。ホームホスピス宮崎は1998年に会を設立し、NPO法人として活動を始めて25年になります。その間、高齢化、少子化、多死社会へ進み、「コロナ禍を経て医療・福祉の現場も様変わりしてきました。その様な社会のニーズに向き合い、どうしたらできるかを考えて事業を展開してきた25年でもありました。

2004年、空いている民家を借りて、そこに病や障がいを得て自宅で暮らせない方々5〜6人で、ともに暮らし、最期まで人生を全うできる居場所を作りました。

「かあさんの家・曾師」は開設以来20年が経ち、曾師の家で60名を超える方が、穏やかな旅立ちを迎え物語が紡がれてきました。しかし、今後自然災害が予測される状況で屋根の修復や耐震性などの事情もあり、もう一つの住まい、の役割を終えて、5月をもって大家さんにお返ししました。この曾師のケアのかたちが全国に広がり、現在は北海道と沖縄にも開設される予定です。原点ともいえる「かあさんの家・曾師」を閉めることに寂しさはありますが、曾師のケアの遺伝子はこれからも全国のホームホスピスに受け継がれていくことでしょう。

そして2021年には「HALEたちばな」を開設しました。訪問看護ステーションぱりおんが主体となって医療的ケア児の福祉型短期入所、日中一時支援を立ち上げ、昨年から相談支援事業所を併設しました。開設から3年が経過し、築いてきた土台の上に着実に作り上げていく時期になりました。4月から新たなメンバーも加わって気持ちを一新して歩み始めています。また「みつばち診療所」も、3月に上野町の平屋建の診療所に移転し、新院長を迎えて再スタートを切りました。

2025年からはますます進行する超高齢化社会となる2040年へ、だからこそ在宅ケアが重要になってきます。がんなどの病や障がいがあっても、認知症であっても、住み慣れた地域で最期まで安心して暮らせる街を目指していきたいと考えます。

認定NPO法人ホームホスピス宮崎

理事長 市原美穂

訪問看護ステーションぱりおんの新体制に思う

令和7年4月1日より訪問看護ステーションぱりおんの所長を任命されました。余りにも早急で、何が起きたのか分からなかったけど、我がHHMの訪問看護事業をまず継続しなければと理事長と考えました。

訪問看護事業に関しては、昭和63年、主人の転勤先の福岡ですでに展開していることを知りました。訪問看護制度は在宅療養する方々が、自宅で社会生活を安心して送るのにも良いシステムだと想像できました。これから先は、病気と付き合いながら、本人もご家族も社会で生きる、暮らす時代になると感じてましたから。

私は48才の時、看護協会ナースセンターに就職、訪問看護担当になり、実習先で自宅での排泄処理をごみ収集日に合わせて排泄の日時を考えているというステーションに出会いました。うんこの臭いを家に長く留めない、ごみ収集日に排泄の日時を考えている。すごい!!そこまで考えるかと。ますます惚れ込みました。今、このご家族にとってお困りごとの

令和7年4月1日より訪問看護ステーションぱりおんの所長を任命されました。余りにも早急で、何が起きたのか分からなかったけど、我がHHMの訪問看護事業をまず継続しなければと理事長と考えました。訪問看護事業に関しては、昭和63年、主人の転勤先の福岡ですでに展開していることを知りました。訪問看護制度は在宅療養する方々が、自宅で社会生活を安心して送るのにも良いシステムだと想像できました。これから先は、病気と付き合いながら、本人もご家族も社会で生きる、暮らす時代になると感じてましたから。私は48才の時、看護協会ナースセンターに就職、訪問看護担当になり、実習先で自宅での排泄処理をごみ収集日に合わせて排泄の日時を考えているというステーションに出会いました。うんこの臭いを家に長く留めない、ごみ収集日に排泄の日時を考えている。すごい!!そこまで考えるかと。ますます惚れ込みました。今、このご家族にとってお困りごとの

みつばち診療所からのご挨拶



みつばち診療所は、3月1日に宮崎市上野町に移転しました。

今年4月からみつばち診療所に所長として勤務しています立野と申します。市原理事長の素晴らしい理念のもとに作り上げられた「ホームホスピス宮崎」の一翼を担うことをうれしく思っています。在宅や施設で過ごさる皆様やご家族の方が医療の面で安心して生活していただけるよう、スタッフ一同力を合わせてサポートいたします。個人的には常に「情熱をもって、「技（スキル）」の向上を目指し、職場や診療の場では少しでも「笑い」が生じるような会話を心掛けています。困ったことがあったら遠慮なく相談してください。どうぞよろしくお願いたします。

みつばち診療所 所長 立野 進



一番は何?と共に考え、実践し、やがては生きて、近く日まで在宅でご家族と共に安心して暮らしている訪問看護事業を丁寧に、みんなと話し合いながら思いを解決する。まずは職場は楽しく、やり甲斐をお互いに感じあえるところにしたい。今は、「行ってらっしゃい」「お帰りなさい」の声かけが私の仕事。訪問看護ステーションぱりおん 所長(副理事長) 久保野 イツ子

これからの予定



相談窓口
(無料)

1 ふらっとカフェ ～がん相談～

宮崎県がんサロン等運営支援事業業務委託
実施日時：毎月第2水曜日 13:30～16:00
場所：県立宮崎病院4F 会議室（がん拠点病院）

2 お薬相談 ～服薬、健康相談～

令和7年度 宮崎市在宅療養相談事業
実施日時：毎月第4月曜日 11:00～12:00
場所：恒久本部「暮らしの保健室」

3 在宅療養でんわ相談

令和7年度 宮崎市在宅療養相談事業
実施日時：平日10時～17時
専用電話：0985-67-5003



研修
・
イベント

がん患者と家族のためのサポーター養成講座

宮崎県がんサロン等運営支援事業業務委託
開催日：2025年冬開催予定（※）
場所：未定（宮崎市内予定）



ホームホスピス宮崎25周年記念事業

ホームホスピス宮崎がNPO法人となって今年度で25年になります。その記念行事を2026年2月または3月に計画しています。



開催日：2026年春開催（※）
場所：未定（宮崎市内予定）

（※）日程が決まりましたらホームページ、インスタでお知らせいたします。

活動報告



映画上映会 を開催しました。

期日 2025年5月31日（土）
会場 宮崎キネマ館



宮崎市在宅療養相談事業の一環として、5月31日に映画「ハッピー☆エンド」の上映会を開催しました。住み慣れた我が家で、がんの痛みを抑え、家族と笑って過ごしたい萬田緑平医師と5つの家族が「在宅緩和ケア」を選択したドキュメンタリー映画です。会場には多くの方が来場され、宮崎市が作成している「わたしの想いをつなぐノート」も配布しました。上映後は、感想や質問など活発に意見交換があり、当事者、家族、医療者など、それぞれの立場で自分事として考える時間になったようでした。

ゆるりサロン

毎週 月曜日・水曜日の10:30～15:00に、暮らしの保健室（本部事務局）で開催しています。利用料は、1日200円、半日100円です。パッチワークをされる方は、プラス400円となります（6月から利用料金を変更しました）。皆さまに、たくさん利用していただきたいと思います。ご来訪お待ちしております。



ご支援に感謝いたします

長年に渡りたくさんの皆様からのご支援に感謝申し上げます。これからも皆様のお声に耳を傾けながら地域に根差した活動に取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2025年1月1日～2025年7月31日までにご寄付をいただいた皆様

- 松元 則子 様・小濱 智代子 様・崎田 健心 様・徳本 摩依 様・岩切 洋 様・野村 拓馬 様・市原 美宏 様・山内 研二 様・原田 織枝 様・飯島 恵子 様・高田 芳枝 様・勢井 由美子 様・早川 理恵 様・江口 昌文 様・岡本 峰子 様・日高 洋明 様・ラワーセン いつみ 様・千田 美保子 様・新城 拓也 様・井上 由起子 様・山下 理恵 様・山口 みつよ 様・遠藤 太二郎 様・日高 安子 様・齊藤 正洋 様・松崎 泰憲 様・濱中 供子 様・美馬 達夫 様・本部 和彦 様・成合 昌子 様・上村 千代子 様・鬼村 智子 様・武田 俊彦 様・原田 順子 様・内田 保實 様・株式会社大進建設 佐田 正博 様・天野 良平 様・鈴鹿 悦子 様・渡部 浩二 様・本木 孝明 様・高橋 好香 様・小松 美海 様・安部 五月 様・藤田 絵里子 様・中村 美佐子 様・稲葉 厚子 様・宮園 医院 様・甲斐 ケイ子 様・松浦 洋子 様・武田 英敬 様・松本 京子 様・北島 望 様・上田 博孝 様・守田 眞喜子 様・小田切 シゲ子 様・谷山 悦子 様・原田 和子 様・株式会社コモドヴィータ 簗原 幹子 様・宮脇 裕子 様・奈須 京子 様・吉岡 順子 様・弘中 信厚 様・永井 昌博 様・関 栄子 様・久保野 剛 様・久保野 武 様・市原 菜穂 様・武藤 麻衣子 様・日高 美穂 様・富迫 美幸 様・太田 幸子 様・平田 温 様・三堂 悦子 様・南谷 佳子 様・土井 裕子 様

◎ 賛助会費もご寄付としております。上記は、お名前表示をご許可いただいている皆様です。匿名希望の方を含む90名の方々からご寄付をいただきました。お名前の掲載許可が確認できましたら次回のニュースレターでご紹介いたします。

※ ホームホスピス宮崎は、認定NPO法人です。認定NPO法人へのご寄付は、寄付者が税制上の優遇措置（約40%相当額の所得控除または税額控除）を受けられます。また、相続や遺贈による財産をご寄付いただいた場合は、その全額が非課税となります。

【会費納入・ご寄付の方法】

- 《銀行振込》宮崎銀行 宮崎支店 普通 1634770
口座名義：認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎 理事長 市原美穂
- 《郵便振替》口座番号：01700-1-88730 加入者名：NPO法人ホームホスピス宮崎
- 《クレジットカード》ホームページ（右上のQRコード）からの手続きとなります。マンスリーサポートや毎年の会費自動引き落としができます。



寄付のページ



認定NPO法人 ホームホスピス宮崎 本部（事務局）

- 【住所】 〒880-0913 宮崎市恒久2丁目19-6
- 【TEL】 0985-53-6056
- 【FAX】 0985-53-6054
- 【メール】 office@npohhm.jp
- 【HP】 https://www.npohhm.jp/
- 【FB】 facebook.com/homehospice.miyazaki/
- 【X】 twitter.com/hhmiyazaki2196
- 【Instagram】 instagram.com/hh_miyazaki

ホームホスピス宮崎

HALEたちばな

- 【住所】 〒880-0805 宮崎市橋通東3丁目1-31
- 【TEL】 0985-41-8980
- 【FAX】 0985-41-5480
- 【メール】 tachibana@npohhm.jp
- 【HP】 https://hale-tachibana.jp/
- 【FB】 facebook.com/tachibana.east3/

みつばち診療所

- 【TEL】 0985-41-8938
- 【FAX】 0985-41-9800
- 【メール】 mitsubachi@npohhm.jp

HALEたちばな